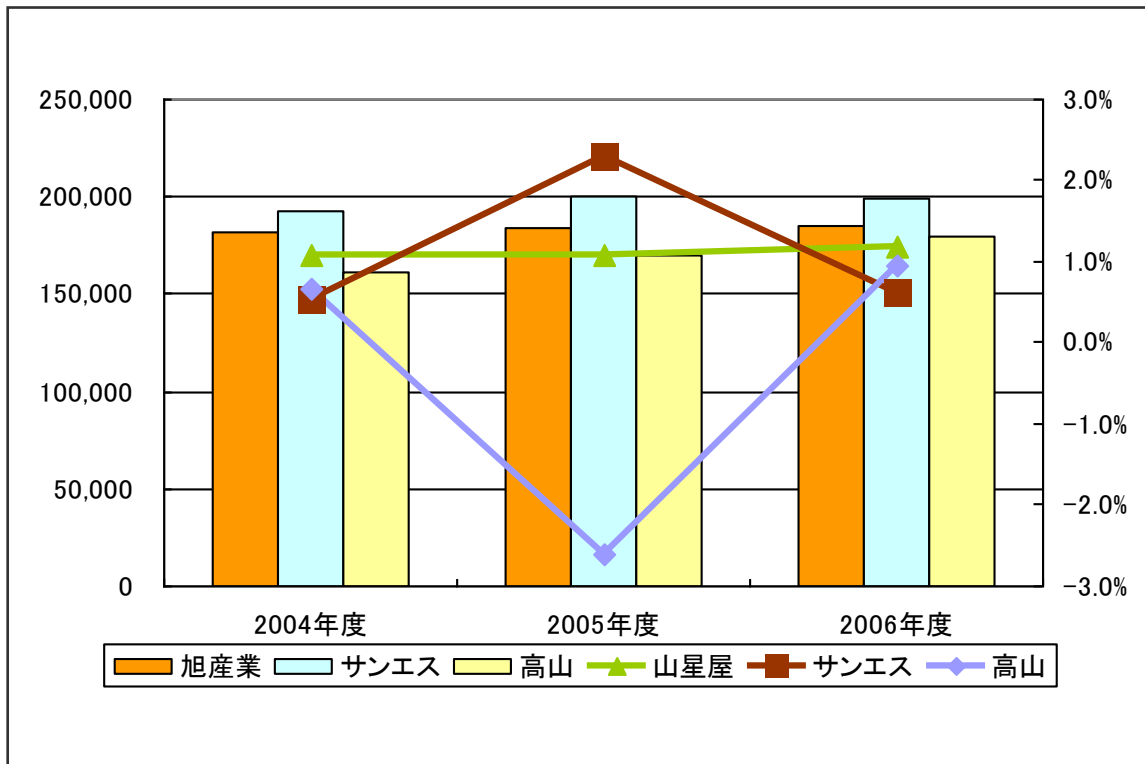


SBA分析(競合)

営業利益率の向上が菓子卸売業の課題

- 大手菓子卸3社について、売上高と利益率の2006年度実績
 売上高 : 1位 サンエス(1,990億円) 2位 旭産業(1,851億円) 3位 高山 (1,791億円)
 経常利益率 : 1位 旭産業 (1.2%) 2位 高山 (1.0%) 3位 サンエス(0.6%)
- 各社とも売上高は、ほぼ横並び状態であり、経常利益率も0.6%~1.2%で大きな差が見られない。利益率アップが課題となる。

大手菓子卸の売上高・経常利益率の推移



■菓子卸大手3社の動向

- 2006年度の売上高では、第1位がサンエス(1,990億円) 2位 旭産業(1,851億円)となっている。
- 売上高の推移は、2004年度比で、各社ともわずかながら増加傾向にある。
- 2006年度の経常利益率では、1位 旭産業(1.2%)、2位 高山(1.0%)など、おおむね1%前後の低い水準での推移となっている。

(出典:東京商工リサーチ)